

## 取扱説明書

ミドリグリーンAdvance アガロースタブレット  
(バッファー非含有タイプ)

Cat.No.	概要	包装単位
NE-AG11	ミドリグリーンAdvanceアガロースタブレット (バッファー非含有タイプ)	100個

## Quick Notes

- タブレットタイプのため秤量不要
- 簡便な溶解プロトコル
  - 安全なミドリグリーンAdvanceを使用した先染めゲルの作成

## ■ タブレットに含まれる成分

- アガロース (0.5 g/1タブレット)
- 核酸染色試薬ミドリグリーンAdvance

## 【製品の説明】

- 本製品は、簡単に先染めゲルを作成できるタブレットタイプのアガロースです。
- 核酸染色試薬も含有します。
- 便利なプリスターパックに入ったタブレットのため、秤量が不要です。

## 【保存条件】

室温で保管ください。(必ず遮光してください。)

## 【使用方法】

## ● ゲル作成にあたっての注意点 ●

- 崩れやすいことがあるため、気を付けて、タブレットを取り出してください。
- 必ず「室温の電気泳動バッファー」で溶解してください。温めた電気泳動バッファーでの溶解はお控えください。
- 一般的なアガロースゲル作成方法と同様、ゲルの加熱溶解の際には、高温のゲルが突沸しないよう、十分にご注意ください。
- ゲルの厚さが0.5 cm以下になるように、ゲルを作成してください。検出時のバックグラウンドが低く抑えられます。

- 1) 作成するゲルの容量に対し、3倍以上の容量の容器（フラスコ等）をご使用ください。
- 2) 「室温の電気泳動バッファー」に適切な数量のタブレットを加え、速やかに攪拌してください。(3～5分間)
- 3) 突沸しないように注意しながら加熱して、完全に透明になるまで溶解させます。
- 4) ゲルを60～70℃まで冷まし、ゲルトレーに流し込み、ゲルを作成します。
- 5) ゲルが十分に固まったことを確認してから電気泳動してください。
- 6) 泳動結果は、UVまたはLEDイルミネータで検出してください。

ゲル%	タブレット1個	タブレット2個	タブレット3個
1.0%	水 50 mL	水 100 mL	水 150 mL
1.5%	水 33 mL	水 67 mL	水 100 mL
2.0%	水 25 mL	水 50 mL	水 75 mL

## 【ご注意】

- 一般的な試薬の取扱いと同様に、取扱いは十分ご注意ください。操作時には、グローブをご着用ください。使用後は、各施設の基準に従って廃棄してください。
- 陰イオン界面活性剤（SDSなど）等を含むPCRバッファーまたはLoadingバッファーを使用した場合、ミドリグリーンAdvanceで陰イオン物質が染色され検出される場合があります。
- ミドリグリーンAdvanceは、電気泳動でのDNAサイズの確認を目的として開発されましたため、DNA量を定量する目的に関しましては、検証されておりません。

## 【核酸染色試薬ミドリグリーンAdvanceについて】

- エチジウムブロマイド（EtBr）に比較してより安全なアガロース電気泳動用核酸染色用試薬です。
- EtBrと検出感度は、ほぼ同等で操作も同じです。
- DNAやRNAと結合し、緑色の蛍光を発します。
- 励起波長：490 nm付近に強い1次ピーク、～270 nmと～290 nmに2次ピークがあります。
- 蛍光波長：～530 nmです。
- ミドリグリーンAdvanceは、非発癌性です。エームス試験の結果、EtBrよりも圧倒的に低い変異原性を示しました。